

平成26年度物部川地域アクションプランの拡充項目について

地域アクションプランの追加・削除項目について

地域アクションプランの動向

H25年度 236 → H26年度 245 (+9)

地 域	H25年度	H26年度		
	AP数 H25.12時点	追 加	削 除	AP数
安 芸	30	6	▲2 (統合)	34
物部川	24	0	0	24
高知市	32	0	0	32
嶺 北	28	0	0	28
仁淀川	38	0	▲2 (統合)	36
高 幡	42	5	▲1	46
幡 多	42	4	▲1	45
合 計	236	15	▲6	245

平成26年度 物部川地域アクションプラン（案）項目対比表

【物部川地域】

No.	現在(平成25年度)	南国市	香南市	香美市
		13	11	9
1	南国市の園芸主幹品目シシトウの再構築	●		
2	エメラルドメロンの販売力向上対策		●	
3	ニラの産地力強化「日本一のニラ産地の維持・拡大へ向けた仕組みづくり」		●	●
4	地産地消・食育の推進	●		
5	直販所「あけぼの市」の機能強化による農家の所得向上及び交流人口の拡大	●		
6	地域農産物を活用した直販所「ひかり市」の施設拡充	●		
7	地域の特産品づくり ～農産物加工への取組～	●		
8	「ごめんケンカシャモ」のブランド化の取組	●		
9	大学生による地域応援団(サポーター)づくり	●	●	●
10	加工品販売による夜須地域の活性化		●	
11	生産から販売までのユズの総合的な産地強化対策			●
12	香美市ブランドの確立・特産品づくり			●
13	民有林における素材の増産	●	●	●
14	木質バイオマスの活用に向けての取組	●	●	●
15	シイラ等の加工商材活用		●	
16	「ごめん」の賑わいづくり ～ごめんの活性化～	●		
17	香南市の地場産品販売促進		●	
18	香南市の商業振興への取組		●	
19	地場産業(土佐打刃物、フラフ)の振興			●
20	観光事業から観光産業へ～観光産業の振興～	●		
21	体験観光等の旅行商品化と販売の推進・地域の観光情報の発信		●	
22	「森の駅」を中心とした体験型観光の推進			●
23	広域観光の取組の推進	●	●	●
24	還元水を活用した野菜の生産体制の構築とブランド化	●		

No.	改定案(平成26年度)	南国市	香南市	香美市
		13	11	9
●	1 南国市の園芸主幹品目シシトウの再構築			
●	2 還元水を活用した野菜の生産体制の構築とブランド化			
●	3 エメラルドメロンの販売力向上対策			
●	4 ニラの産地力強化「日本一のニラ産地の維持・拡大へ向けた仕組みづくり」	●	●	
●	5 生産から販売までのユズの総合的な産地強化対策		●	
●	6 直販所「あけぼの市」の機能強化による農家の所得向上及び交流人口の拡大	●		
●	7 地域農産物を活用した直販所「ひかり市」の施設拡充	●		
●	8 加工品販売による夜須地域の活性化		●	
●	9 地産地消・食育の推進	●		
●	10 「ごめんケンカシャモ」のブランド化の取組	●		
●	11 民有林における素材の増産	●	●	●
●	12 木質バイオマスの活用に向けての取組	●	●	●
●	13 シイラ等の加工商材活用		●	
●	14 地域の特産品づくり ～農産物加工への取組～	●		
●	15 香美市ブランドの確立・特産品づくり		●	
●	16 「ごめん」の賑わいづくり ～ごめんの活性化～	●		
●	17 香南市の地場産品販売促進		●	
●	18 香南市の商業振興への取組		●	
●	19 地場産業(土佐打刃物、フラフ)の振興		●	
●	20 観光事業から観光産業へ～観光産業の振興～	●		
●	21 体験観光等の旅行商品化と販売の推進・地域の観光情報の発信		●	
●	22 「森の駅」を中心とした体験型観光の推進		●	
●	23 広域観光の取組の推進	●	●	●
●	24 大学生による地域応援団(サポーター)づくり	●	●	●



物部川地域アクションプランの追加・削除・拡充等（予定項目）

■追加：該当なし



■削除：該当なし

■その他

NO.	アクションプラン名	見直しする内容
1	加工品販売による夜須地域の活性化 （香南市） 【実施主体】協同組合やすらぎ市	【修正】平成 26 年度計画事業を平成 25 年度に実施したため、「加工施設の確保」について、実施年度を平成 26 年度から平成 25 年度に修正する。
2	民有林における素材の増産 （物部川地域全域） 【実施主体】各森林組合、林業事業体等	【修正】森の工場整備済面積に係る目標数値を達成し引き続き整備を進めていくため目標数値を上方修正するとともに、「森の工場」について実施年度終期を平成 25 年度から平成 28 年度以降に修正する。なお、修正後の目標数値については関係機関と調整中。

第2期計画					指標及び目標	
H24	H25	H26	H27	H28以降	指標	目標値(H27)
					加工販売額 (H22:7,000万円)	1億円
新加工品開発による顧客の開拓 <ul style="list-style-type: none"> 加工希望者の呼びかけ、組織結成 加工品の開発研究、商品化 						
		加工施設の確保				
						
インターネット販売の充実強化 HPの充実強化						
			加工品のインターネット販売			



第2期計画					指標及び目標	
H24	H25	H26	H27	H28以降	指標	目標値(H27)
					加工販売額 (H22:7,000万円)	1億円
新加工品開発による顧客の開拓 <ul style="list-style-type: none"> 加工希望者の呼びかけ、組織結成 加工品の開発研究、商品化 						
	加工施設の確保					
						
インターネット販売の充実強化 HPの充実強化						
			加工品のインターネット販売			

修正項目(案)

【物部川地域】

項目	事業の概要	事業主体	第1期計画(H21~23)の取組の総括等		主な内容
			総括	課題	
13 民有林における素材の増産 《物部川地域全域》	森林所有者の所得の向上と、山村地域の振興を図るため、引き続き集約化施策を推進し、森の工場の拡大と素材の増産に取り組む。	・各森林組合 ・林業事業者等	<ul style="list-style-type: none"> ・森の工場の推進(H21~23) ・林業事業者の育成(H21~23) ・担い手の育成確保(H21~23) ・放置林の解消(H21~23) ◆地元説明会を開催し、集約化施策の周知に努めた結果、H22年度には、森の工場の面積が目標に到達した。また、造林補助金や森林林業再生プラン実践事業など、各種補助事業を活用し、作業道開設や高性能林業機械の導入に取り組んだ結果、搬出間伐における生産性が向上した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・不在村地主の増加、森林所有者の高齢化、相続などによる境界確認、境界確定の困難化 ・放置林の解消 ・保育間伐の集約化 ・林業労働力の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ◆森の工場の推進 ◆森林経営計画の策定 ◆林業事業者の育成(高性能林業機械、作業道など基盤整備) ◆担い手の育成・確保(伐採、搬出技術を有する職員の育成) ◆境界確認作業及び森林情報等のデータ整理と活用 ◆放置林の解消(保育間伐の実施)
修正前					



【物部川地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
11 民有林における素材の増産 《物部川地域全域》	森林所有者の所得の向上と、山村地域の振興を図るため、引き続き集約化施策を推進し、森の工場の拡大と素材の増産に取り組む。	・各森林組合 ・林業事業者等	<ul style="list-style-type: none"> ・森の工場の推進(H21~25) ・森林経営計画の策定(H24~25) ・林業事業者の育成(H21~25) ・担い手の育成確保(H21~25) ・放置林の解消(H21~25) ◆集約化団地の拡大に向けて、森林所有者への説明会を開催し、集約化施策の周知に努めた結果、24年度には森の工場の面積が目標を大きく上回る結果となった。 また、事業地となる森の工場の拡大と併せ、国庫補助事業を活用し、作業道開設や高性能林業機械の導入を図り、搬出間伐による素材の増産に向けて基盤整備を行ってきた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・森の工場における森林施策の同意率のアップ ・不在村地主の増加、森林所有者の高齢化や相続等による境界確認、境界確定の困難化 ・放置林の解消 ・保育間伐の推進 ・林業労働力の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ◆森の工場の推進 ◆森林経営計画の策定 ◆林業事業者の育成(高性能林業機械、作業道など基盤整備) ◆担い手の育成・確保(伐採、搬出技術を有する職員の育成) ◆境界確認作業及び森林情報等のデータ整理と活用 ◆放置林の解消(保育間伐の実施)
修正後					

第2期計画					指標及び目標	
H24	H25	H26	H27	H28以降	指標	目標値(H27)
森の工場の推進 森林経営計画の策定 林業事業者の育成(高性能林業機械、作業道など基盤整備) 担い手の育成・確保(伐採、搬出技術を有する職員の育成) 境界確認作業及び森林情報等のデータ整理と活用 放置林の解消(保育間伐の実施)					「森の工場」 整備済面積 (H22:9,400ha)	15,459ha
森の工場の推進						
森林経営計画の策定						
林業事業者の育成、担い手の育成・確保、境界確認作業及び森林情報等のデータ整理・活用、放置林の解消					素材生産量(民有林のみ) (H22:26,053m3)	47,500m3



第2期計画					指標及び目標	
H24	H25	H26	H27	H28以降	指標	目標値(H27)
森の工場の推進 森林経営計画の策定 林業事業者の育成(高性能林業機械、作業道など基盤整備) 担い手の育成・確保(伐採、搬出技術を有する職員の育成) 境界確認作業及び森林情報等のデータ整理と活用 放置林の解消(保育間伐の実施)					「森の工場」 整備済面積 (H22:9,400ha)	19,000ha
森の工場の推進						
森林経営計画の策定						
林業事業者の育成、担い手の育成・確保、境界確認作業及び森林情報等のデータ整理・活用、放置林の解消					素材生産量(民有林のみ) (H22:26,053m3)	47,500m3

